

佐賀県有明水産試験場報告

第 7 号

昭和 5 5 年 3 月発行

佐賀県有明水産試験場

目 次

はじめに	
海況観測結果からみた漁場環境の特徴について	1
ノリ選抜品種の特性について	15
ノリ漁場の集団施肥による窒素の分布と効果	29
ノリ三期作養殖について	43
原藻の冷凍保存がノリ品質に与える影響	51
ノリ壺状菌の生理、生態に関する研究－Ⅰ	55
ノリの壺状菌病と品質	77
有明海産タイラギに関する研究－Ⅰ	85
漁獲量の年変動の周期性について	
有明海産タイラギに関する研究－Ⅱ	89
成長と休止帯について	
有明海産タイラギに関する研究－Ⅲ	95
地理的分布、形態、性比、多毛類による被害	
アゲマキの生態－Ⅰ　アゲマキの生息孔と生長について	111
サルボウの浮遊幼生、付着稚貝について	115
ムツゴロウの生態－Ⅰ　漁業生産、分布および成長について	123
昭和53年度水産業改良普及事業	151
組織・職員現員表	165

は　じ　め　に

有明海は、国内における特異な内湾として、海況及びその生物に興味深いものが多く、諸賢の調査研究が報告されてきた。このなかにあつて本水産試験場は、地方水試の本来の使命である水産業的見地からの調査、試験、研究を進めてきた。これらの経過並びに結果については、既にそれぞれの分野において活用されているが、諸種の事情によって刊行物としての発表がなされないままになっているものも多い。

今回は、これらの諸資料を昭和53年度末を基準として、過去数年にわたる経過並びに結果をまとめ報告書を作製し、過去の空白の補填に努めたつもりである。内容的には不統一の点もあると思うが、昭和53年度までの本水試の業績の記録として理解いただければ幸である。

昭和55年3月

佐賀県有明水産試験場長　　迎　　邦　　夫